

平成24年度事業報告

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

平成24年度は、浜松市シルバー人材センターが公益社団法人として新たなスタートをした年であり、また当センターを設立して30周年という節目の年でありました。

30周年については、記念事業実行委員会を設置して、6月の定時総会と併せて記念式典と記念アトラクションを開催したほか、枝垂れ桜の記念植樹、ボランティア清掃ウォーキング、日帰り旅行などを実施しました。

事業実績については、契約金額及び会員数とも前年度を下回る結果となりました。契約金額については、長引く景気の低迷からは緩やかに持ち直しつつあるとはいうものの、民間企業からの受注は依然として減少しています。加えて公共からの受注も指定管理者制度導入による影響などを受けて減少に転じており、前年度と比較して1,204万円の減となりました。会員数については、雇用の回復と企業における高年齢者の継続雇用が定着化しつつあることもあって、60歳代の入会者が減少しており、前年度より112人の減となりました。

このほかの主な事業としては、就業開拓員及び会員一人ひとりによる就業開拓活動、企画提案方式事業を活用しての介護・子育て・環境・教育分野の市民ニーズに応えた各種事業、ワークシェアリングによる就業機会の均等化、就業先のパトロールによる安全適正就業の推進などを実施しました。

また、会員の資質及び技能の向上を図るため、接遇研修会、刈払機及びチェーンソー講習会、ガンバルーン体操体験会などを開催しました。

平成24年度の会員数、契約金額等の実績については、下記のとおりです。

会員数	4,242人
契約金額	1,637,661,506円
配分金収入	1,443,061,212円
事務費収入	121,427,578円
就業率(延)	80.0%

公益社団法人浜松市シルバー人材センター
理事長 瀧本典彦